



【実施日】2019年6月21日（金）晴れのち曇り

【集 合】宇治萬福寺総門前 10：00

【参加者】67名

【行 程】萬福寺 10：15 入門～11：15 出発（見学 60 分）⇒黄檗公園 11：30～12：30（昼食 60 分）
⇒徒歩 50 分⇒三室戸寺・あじさい園 13：30 入門～14：30 出発（見学 60 分）⇒徒歩 25 分
⇒京阪宇治駅 14：55 着 解散 15：00

【参加費】700 円（萬福寺 450 円 三室戸寺 800 円 の内 550 円はそら組より支出）

【観察草木】ニワゼキショウ、ムラサキカタバミ、トキワハゼ アカカタバミ、チチコグサ、ワルナスビ、
オニタビラ、ハハコグサ、ヤマハギ、アオミズ、マンネングサ、ネジバナ、オオバコ他 17 種



サラソウジュ



ヤマモモ



シジミチョウとヒメジオン

【所 感】萬福寺では 2 グループに分かれ、それぞれ僧侶によって説明を受けながら見学した。分かり易く良かった。三室戸寺は期待した紫陽花がみずみずしさに欠け色褪せたのもあってがっかり。雨が少ない為か訪ねた時期が遅かったのか・・・それでもきれいな花を探し写真に収め満足顔。暑さを癒すため茶店で氷を食べる人、靴を脱いで休息する人、様々。この少しの癒しが効いたのか、暑さの中、落伍者もなく無事宇治駅に到着。足取り軽やかに反省会に向かった。



真ん中の石畳を歩く人は
お寺で一番偉い人。
お坊さんは横の石畳を歩く。
誰？真ん中歩てるのは・・・



お経は立って唱え、座布団は
膝をつくため。座る為じゃない
のです。



隠元和尚が伝えたものは、
インゲン豆、スイカ、レンコン
「木魚」と説明する僧侶。



三室戸寺の蓮

